

認  
にん  
知  
ち  
症  
じょう  
つ  
て  
な  
う  
じ  
い  
う



～中学生、高校生のみなさんへ  
にんちしじょう  
認知症を理解し、支え手の一人になるために～



## はじめに



「認知症」という言葉を聞いたことがありますか？

まだまだこれから成長していくみなさんには  
なじみのない言葉かもしれません。

もしかするとご家族に認知症のおじいちゃんやおばあちゃんがいて、  
知っているという人もいるかもしれませんね。



「認知症」という言葉を知っている人は、  
その言葉に対してどのようなイメージをもっていますか？

認知症になると「何もできなくなる」「何もわからなくなる」という  
誤解が全くないわけではありません。

悲しいことに、その誤解のために、  
ご本人やご家族が苦しむことも起きています。



お年寄りが増えていくと、  
「認知症」はもっと身近な病気になっていくでしょう。  
このパンフレットによって、これから大人になるみなさんが、  
「認知症」について少しでも  
関心をもつきっかけになればと思っています。



# 認知症ってなに

～中学生、高校生のみなさんへ 認知症を理解し、支え手の一人になるために～

## 目 次

認知症  
って何？

- ★もの忘れと認知症は、同じこと？ ▶ 3
- ★認知症は、特別なことなの？ ▶ 4
- ★認知症は、高齢者がなるものなの？ ▶ 5
- ★認知症って、どうしてなるの？ ▶ 6
- ★認知症とアルツハイマー型認知症は、同じなの？ ▶ 7

page

認知症の  
症状・治療・  
予防は？

- ★認知症になると、何ができなくなるの？ ▶ 8
- ★認知症になると、何が苦手になるの？ ▶ 9
- ★毎日、どんどん忘れてしまうの？ ▶ 10
- ★認知症の進みかたは？ ▶ 11
- ★治療法はあるの？ ▶ 12
- ★予防は、できないの？ ▶ 13

page

認知症の  
介護は？

- ★介護する家族は、  
何が大変なの？ 1 2 3 ▶ 14 15 16
- ★介護する家族には、  
どんなサポートが必要なの？ ▶ 17

page

☞ 相談窓口 ☞ ホームページ

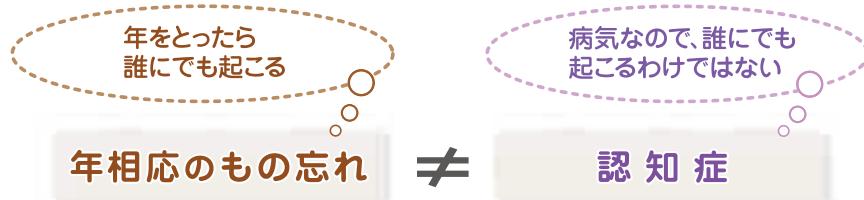
page

# もの忘れと認知症は、同じこと？

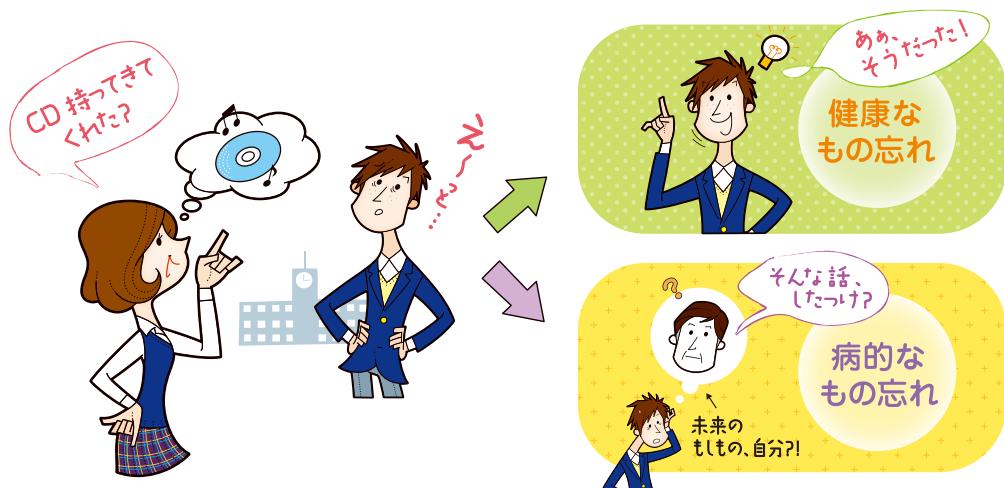


## 認知症って、病気なの？

人間は年をとると体の様々な働きが衰えていきます。みなさんは若いのでびんとこないと思いますが、体力は低下し、もの忘れが増えたりします。でも、認知症と年相応のもの忘れとは別のものなのです。



みなさんは、友達からCDを貸してと言われたけれど忘れていて、もう一度友達から言われて「ああ、そうだった」という経験はありませんか？友達から頼まれたことは覚えているので、健康なもの忘れです。ところが認知症では、「友達から頼まれた」という出来事そのものを忘れてしまいます。これは病的なもの忘れです。また、このようなもの忘れは、認知症の症状の一つに過ぎません。



認知症は病気です。がんや糖尿病、肺炎などと同じように病気なのです。みなさんもどこか体の具合が悪い時、病院にいきますよね。病院で検査してもらい、お医者さんから病気なのかどうか、どういう病気なのかという診断を聞きます。そして、病気ならお薬をもらったり、注射してもらうなどの治療を受けます。認知症も同じなのです。



認  
知  
症  
つ  
て  
何  
？  
も  
の  
忘  
れ  
と  
認  
知  
症  
は  
、  
同  
じ  
こ  
と

# 認知症は、特別なことなの？



認知症は、特別な病気ではありません。

- **65歳以上の人を高齢者**と言いますが、その6~7%の人が認知症です。現在では700万人と推定されています。年をとるにつれ、認知症になりやすくなるので、80歳以上では、4~5に1人は認知症ということになるのです。高齢化が進んだ2025年時点では800万人の認知症の人がいると推定されています。

現代の65歳の人は若々しくて、  
高齢者?と思うかもしれません。  
65歳以上を高齢者とすることは、世界保健機関(WHO)で定められたことなのです。



## なぜ高齢者に、認知症の人が多いの

年をとると顔にしわが増えたり、髪の毛に白髪が増えたりいわゆる『老化』<sup>ろうか</sup>がおきます。脳も体の一部ですから、同じように『老化』がおきて、認知症になりやすくなるのです。

ですから、高齢化がますます進むこれからの中では、認知症の人も増えていくでしょう。みんなの多くが成人するころには、社会の一員として、認知症に向き合うことが、今の大人よりもさらに必要になっているかもしれません。



認  
知  
症  
つ  
て  
何  
?  
認  
知  
症  
は、  
特  
別  
な  
こ  
と  
の  
?

にんちしょう  
認知症は、高齢者がなるものなの？  
こうれいしゃ



高齢者になるほど認知症の人の割合が高くなるので、認知症は高齢者の病気と思うかもしれません。しかし、高齢者よりも数は少ないですが、若い年代でも認知症になるのです。→ 65歳未満で認知症になった場合を「若年性認知症」といいます。



じゃくねんせいにんちしょう  
今、若年性認知症の人は日本にどのくらいいるの？

一番新しい  
国の調査では……

全国で

約35,700人の

若年性認知症の  
人がいると  
考えられています。



はいぐうしゃ  
本人や配偶者(夫あるいは妻)が仕事をしているので、病気のために仕事がうまくできなくなったり、仕事をやめることになって経済的に困るようになってしまいます。また子どもが成人していない場合には、親の病気が子どもの心に大きく影響したり、教育、就職、結婚などの人生設計が変わることになってしまいます。さらに本人や配偶者の親の介護が重なることもあります。介護がより大変になります。

配偶者が介護する場合には、配偶者自身も仕事が十分にできなくなり、身体的にも精神的にも、また経済的にも大変苦労をすることになります。

にんちしょう

# 認知症って、どうしてなるの？



認知症は病気です。では何が原因で認知症になるのでしょうか？

認知症は、**脳の神経細胞が少しずつ減って、正常に働くなくなる病気です。**



## ① 原因は病気による脳の変化である。

例えば…

▼  
脳に異常な  
タンパクが  
蓄積する



▼  
のうそっちゅう  
のうけっかん  
脳卒中・  
脳血管の障害  
(血管の詰まりなど)



↓  
脳の神経細胞がこわれる

でも、これだけで  
「認知症」というわけ  
ではないのです。



その結果

## ② 記憶などの知的な働き （認知機能）が低下していく。



## ③ 日常生活や、仕事などの 社会生活がうまく送れない。



## ④ 意識は はっきり している。



上の**4**つの基準にあてはまると  
“**認知症**”と診断されます。



認  
知  
症  
つ  
て  
何  
？